

平成26年度 一般共同研究

新規

◎は研究代表者、☆は共同研究育成研究員

分野	No.	研究者名	所属・職	共同研究者数	担 当 研 究 教 育 職 員 等	研究課題名	研究期間	
宙 空 圏	26-1	◎ Huixin Liu 三 好 勉 信	九州大学 大学院理学研究院・准教授 九州大学 大学院理学研究院・准教授	1	中 村 卓 司 小 川 泰 信 富 川 善 弘	成層圏突然昇温による南極での中間圏・熱圏・電離圏変動	H26 H28	3年
	26-2	◎ 阿 部 新 助	日本大学 理工学部・准教授	0	中 村 卓 司 堤 雅 基 西 村 耕 司	大型レーダー流星ヘッドエコーによる太陽系ダストの観測	H26 H28	3年
	26-3	◎ 坂 野 井 健 ☆ ペルウィタサリ ・ セ プ テ イ	東北大学 大学院理学研究科・准教授 東北大学 大学院理学研究科・博士課程後期1年	1	中 村 卓 司 江 尻 省 弘 富 川 善 弘 堤 雅 基	国際宇宙ステーションからの大気光・オーロラの可視・近赤外観測	H26 H28	3年
	26-4	◎ 田 所 裕 康 加 藤 雄 人 三 好 由 純	東京工科大学 コンピュータサイエンス学部・助教 東北大学 大学院理学研究科・准教授 名古屋大学 太陽地球環境研究所・准教授	2	山 岸 久 雄 門 倉 昭	パルセーティングオーロラに伴うVLF, 降下電子特性に関する研究	H26 H28	3年
	26-5	◎ 池 田 慎 巻 田 和 男 加 藤 泰 男 大 川 隆 志 西 野 正 徳	武蔵大学 教授 (元) 拓殖大学 教授 名古屋大学 太陽地球環境研究所・技術職員 気象庁 地磁気観測所・主任研究官 (元) 名古屋大学 太陽地球環境研究所・准教授	4	山 岸 久 雄 田 中 良 昌	磁気圏擾乱に伴う磁気異常帯の超高層大気現象に関する研究	H26 H27	2年
	26-6	◎ 西 谷 望 小 川 忠 彦	名古屋大学 太陽地球環境研究所・准教授 名古屋大学 名誉教授	1	山 岸 久 雄 行 松 彰	SuperDARNによる極域・中緯度電離圏熱圏ダイナミクスの比較研究	H26 H28	3年
	26-7	◎ 渡 辺 正 和 ☆ 岩 木 美 延	九州大学 国際宇宙天気科学・教育センター・准教授 九州大学 大学院理学府・修士課程1年	0	行 松 彰 片 岡 龍 峰	数値シミュレーションによる磁気圏ダイナモ機構の解明とSuperDARNによる観測的実証	H26 H28	3年

分野	No.	研究者名	所属・職	共同研究者数	担当研究教育職員等	研究課題名	研究期間	
	26-8	◎ 河 野 英 昭 才 田 聡 子 西 谷 望 堀 智 昭	九州大学 国際宇宙天気科学・教育センター・准教授 情報・システム研究機構 新領域融合研究センター・特任研究員 名古屋大学 太陽地球環境研究所・准教授 名古屋大学 太陽地球環境研究所・准教授	3	行 松 彰 田 中 良 昌	SuperDARNで観測される地磁気脈動からの地磁気領域推定に向けて	H26	1年
	26-9	◎ 吉 川 颯 正 湯 元 清 文	九州大学 国際宇宙天気科学・教育センター・講師 九州大学 国際宇宙天気科学・教育センター・教授	1	行 松 彰 小 川 泰 信 田 中 良 昌	極域3次元電離圏結合系の再定式化	H26 H28	3年
	26-10	◎ 藤 井 良 一 徳 永 旭 将	名古屋大学 理事・副総長、太陽地球環境研究所・教授 統計数理研究所 特任助教	1	小 川 泰 信	脈動オーロラの準周期性と電子降下過程の研究	H26 H28	3年
	26-11	◎ 加 藤 雄 人 平 木 康 隆	東北大学 准教授 国立極地研究所 特任研究員	1	小 川 泰 信	降下粒子によるオーロラ発光モデルの開発と粒子コードとの連携計算	H26 H28	3年
	26-12	◎ 糸 屋 覚 宮 原 ひろ子	日本科学技術振興財団 副主任 武蔵野美術大学 講師	1	片 岡 龍 峰	全天周オーロラの高空間分解能撮影とドーム映像化の研究	H26	1年
	26-13	◎ 鴨 川 仁 源 泰 拓 高 橋 幸 弘	東京学芸大学 助教 気象庁 主任研究官 北海道大学 教授	2	門 倉 昭	大気電場観測データを用いたグローバルサーキットの研究	H26 H28	3年
	26-14	◎ 塩 川 和 夫 大 塚 雄 一 濱 口 佳 之 山 本 優 佳 足 立 匠	名古屋大学 太陽地球環境研究所・教授 名古屋大学 太陽地球環境研究所・准教授 名古屋大学 太陽地球環境研究所・技術職員 名古屋大学 太陽地球環境研究所・技術職員 名古屋大学 太陽地球環境研究所・技術職員	4	門 倉 昭 小 川 泰 信 江 尻 省	地上多点光学観測による電離圏・熱圏・中間圏ダイナミクスの研究	H26 H28	3年

分野	No.	研究者名	所属・職	共同研究者数	担当研究教育職員等	研究課題名	研究期間	
	26-15	◎ 大塚 雄一 細川 敬祐 塩川 和夫 山本 優佳 濱口 佳之 足立 匠	名古屋大学 太陽地球環境研究所・准教授 電気通信大学 准教授 名古屋大学 太陽地球環境研究所・教授 名古屋大学 太陽地球環境研究所・技術職員 名古屋大学 太陽地球環境研究所・技術職員 名古屋大学 太陽地球環境研究所・技術職員	5	小川 泰信	GNSS受信機及びビーコン受信機を用いた極域電離圏擾乱の研究	H26 H28	3年
	26-16	◎ 新堀 淳樹 小山 幸伸 佐藤 由佳	京都大学 生存圏研究所・特定研究員 京都大学 大学院理学研究科附属地磁気世界資料解析センター・特定研究員 国立極地研究所 特任研究員	2	門倉 昭基 堤 雅昌 田中 良昌	極域-中緯度における地磁気静穏日変化と中性風の長期変動に関する研究	H26 H28	3年
	26-17	◎ 櫻井 亨	東海大学・名誉教授	0	門倉 昭基 田中 良昌	Substorm発生時におけるオーロラ・ULF波動現象の究明	H26 H27	2年
	26-18	◎ 大山 伸一郎 津田 卓雄	名古屋大学 太陽地球環境研究所・助教 日本学術振興会 特別研究員PD	1	江尻 省基 堤 雅基 中村 卓司 小川 泰信	ノルウェー・トロムソの光学観測装置を中心とした中間圏大気重力波の研究	H26 H27	2年
気水圏	26-19	◎ 大野 浩	北見工業大学 助教	0	本山 秀明	南極ドームふじ氷床コア底面氷の物理化学解析	H26 H27	2年
	26-20	◎ 鈴木 利孝 飯塚 芳徳 ☆ 小室 悠紀	山形大学 理学部・教授 北海道大学 低温科学研究所・助教 山形大学 大学院理工学研究科・博士後期課程1年	2	本山 秀明	極地雪氷中の金属成分解析によるエアロゾル気候変動の研究	H26 H28	3年
	26-21	◎ 早坂 忠裕 ☆ 山田 恭平	東北大学 大学院理学研究科・教授 東北大学 大学院理学研究科・DC2	1	塩原 匡貴	極域における雲と大気の長波放射に対する寄与に関する研究	H26	1年
	26-22	◎ 福井 幸太郎 飯田 肇	立山カルデラ砂防博物館 主任学芸員 立山カルデラ砂防博物館 学芸課長	1	藤田 秀二	地中レーダー(GPR)の南極氷床、山岳氷河、多年性雪溪への適用に関する研究	H26 H28	3年

分野	No.	研究者名	所属・職	共同研究者数	担当研究教育職員等	研究課題名	研究期間	
	26-23	◎ 長 島 佳 菜 鹿 山 雅 裕	海洋研究開発機構 研究員 広島大学 特任助教	1	東 久 美 子	雪氷コアを用いたアジアダスト輸送の季節性と沈積フラックスの解明	H26 H28	3年
	26-24	◎ 高 田 守 昌 東 信 彦 本 間 智 之	長岡技術科学大学 助教 長岡技術科学大学 教授 長岡技術科学大学 准教授	2	東 久 美 子	氷中の化学成分の詳細解析と氷結晶組織に関する研究	H26 H28	3年
	26-25	◎ 荒 川 政 彦 保 井 み な み 久 保 友 明 野 口 直 樹	神戸大学 大学院理学研究科・教授 神戸大学 自然科学系先端融合研究環・助教 九州大学 大学院理学研究院・准教授 広島大学 大学院工学研究科・特任助教	3	東 久 美 子	氷衛星の流動や地球氷河・氷床のレオロジーに関する総合的研究	H26 H28	3年
	26-26	◎ 小 西 啓 之 亀 田 貴 雄	大阪教育大学 教授 北見工業大学 教授	1	平 沢 尚 彦	降雪粒子連続自動接写装置の開発	H26 H28	3年
	26-27	◎ 林 政 彦 木 津 暢 彦 白 石 浩 一 原 圭 一 郎	福岡大学 理学部・教授 気象庁 調査官 福岡大学 理学部・助教 福岡大学 理学部・助教	3	平 沢 尚 彦	昭和基地上空のエアロゾル粒径分布のマルチタイムスケール解析	H26 H28	3年
	26-28	◎ 原 圭 一 郎 林 政 彦	福岡大学 理学部・助教 福岡大学 理学部・教授	1	平 沢 尚 彦	夏季南極大陸縁辺部におけるエアロゾルの空間分布	H26 H28	3年
	26-29	◎ 海 老 原 充 白 井 直 樹	首都大学東京 大学院理工学研究科・教授 首都大学東京 大学院理工学研究科・助教	1	小 島 秀 康	誘導結合プラズマ質量分析法を用いた南極隕石分類法の確立	H26 H28	3年
地 圏	26-30	◎ 木 村 眞	茨城大学 理学部・教授	0	小 島 秀 康 山 口 亮	コンドライトの岩石学的タイプの再検討と熱変成作用	H26 H28	3年
	26-31	◎ 宮 原 正 明 大 谷 栄 治 小 澤 信	広島大学 理学研究科・准教授 東北大学 理学研究科・教授 東北大学 理学研究科・助教	2	山 口 亮	高圧相に基づく天体破壊プロセスの実証	H26 H27	2年

分野	No.	研究者名	所属・職	共同研究者数	担当研究教育職員等	研究課題名	研究期間	
	26-32	◎ 坪井 誠司 古本 宗充 岩田 貴樹 豊国 源知 姫野 哲人 東野 陽子	海洋研究開発機構 地球情報研究センター・部長 名古屋大学 大学院環境学研究科・教授 統計数理研究所 特任准教授 東北大学 大学院理学研究科・助教 成蹊大学 理工学部・助教 東北大学 大学院理学研究科・助教	5	金尾 政紀	氷河氷床ダイナミクスと地震活動―発生過程―検知率に関する研究	H26 H28	3年
	26-33	◎ 趙 大 鵬 宮町 宏樹 竹中 博 士 伊藤 喜宏 小林 励 司 豊国 源知	東北大学 大学院理学研究科・教授 鹿児島大学 大学院理工学研究科・教授 岡山大学 大学院自然科学研究科・教授 京都大学 防災研究所・教授 鹿児島大学 大学院理工学研究科・准教授 東北大学 大学院理学研究科・助教	5	金尾 政紀	極域の地球内部不均質構造に関する地震学的研究	H26 H28	3年
	26-34	◎ 廣井 美 邦 M. サティツシュ・クマー ル 角 替 敏 昭 加々島 慎一 隅 田 祥 光	千葉大学 理学研究科・教授 新潟大学 理学部・教授 筑波大学 生命環境科学研究科・教授 山形大学 理学部・准教授 明治大学 黒曜石研究センター・センター員	4	本吉 洋一 外田 智千	グラニュライト中の珪長岩包有物に基づく大陸衝突型造山運動の研究	H26 H28	3年
	26-35	◎ 川 寄 智 佑	愛媛大学 理学部・研究員	0	外田 智千	アーマルコライトの相平衡実験と超高温変成岩類の温度圧力履歴の解析	H26 H27	2年
	26-36	◎ 福 田 洋 一	京都大学 大学院理学研究科・教授	0	土井浩一郎 野木 義史 青山 雄一	衛星および地上測地データを用いた氷床流動変動の研究	H26 H28	3年

分野	No.	研究者名	所属・職	共同研究者数	担当研究教育職員等	研究課題名	研究期間	
	26-37	◎ 大 村 誠 小 池 克 明 山 之 口 勤 中 村 和 樹	高知県立大学 文化学部・教授 京都大学 大学院工学研究科・教授 (一財)リモート・センシング技術センター 主任研究員 日本大学 工学部・准教授	3	土井浩一郎 澁谷 和 雄	合成開口レーダ(SAR)データの高度利用による南極域の観測手法の開発	H26 H28	3年
生物圏	26-38	◎ 田 口 哲 服 部 寛 濱 崎 恒 二 Kok Sau Pin ☆ 片 山 智 代	創価大学 工学部・教授 東海大学 教授 東京大学 准教授 創価大学 助教 創価大学 工学部博士後期課程・学生	4	小 達 恒 夫	季節海水中における微小生物群集の環境応答に関する生態学的研究	H26 H28	3年
	26-39	◎ 亀 山 宗 彦 鈴 木 光 次	北海道大学 大学院地球環境科学研究院・助教 北海道大学 大学院地球環境科学研究院・准教授	1	小 達 恒 夫	南大洋に生息する植物プランクトン種からの揮発性有機化合物放出に関する研究	H26 H28	3年
	26-40	◎ 大 園 享 司	京都大学 生態学研究センター・准教授	0	内 田 雅 己	極域における生態系発達と菌類の分布様式に関する研究	H26 H28	3年
	26-41	◎ 瀬 戸 浩 二 井 上 源 喜 谷 幸 則 鹿 島 薫	島根大学 汽水域研究センター・准教授 大妻女子大学 社会情報学部・教授 静岡県立大学 環境科学研究所・准教授 九州大学 大学院理学研究院・准教授	3	伊 村 智	極域における気候変動と生物相の変遷に関する研究	H26 H28	3年
	26-42	◎ 長 沼 毅	広島大学 大学院生物圏科学研究科・准教授	0	伊 村 智	極域生物に共在する微生物の生物地理に関する研究	H26 H28	3年
	26-43	◎ 斎 藤 裕 美 服 部 寛	東海大学 生物学部・講師 東海大学 生物学部・教授	1	伊 村 智 夫 高 橋 邦 夫	南極湖沼に生息する動物相:環境変化に対する耐性	H26 H28	3年
	26-44	◎ 酒 向 重 行	東京大学 大学院理学系研究科天文学教育研究センター・助教	0	金 高 義	高地天文台における雪氷災害の軽減対策の研究	H26 H28	3年
極地工学	26-45	◎ 石 鍋 雄 一 郎 半 貫 敏 夫	日本大学 理工学部・助手 日本大学 名誉教授	1	金 高 義	建築・土木に関する極地設営工学的研究	H26 H28	3年

継続

◎は研究代表者、☆は共同研究育成研究員

分野	No.	研究者名	所属・職	共同 研究 者数	担 当 研 究 教 育 職 員 等	研究課題名	研究期間	
宙 空 圏	24-2	◎ 北 村 健 太 郎	徳山工業高等専門学校・准教授	0	山 岸 久 雄 門 倉 昭 田 中 良 昌	地上磁場データを用いた放射線帯粒子変動の研究	H24 H26	3年
	24-3	◎ 寺 本 万 里 子	宇宙航空開発機構 宇宙科学研究所・宇宙航空プロジェクト研究員	0	行 松 彰	衛星及び地上多点観測を用いた極域Pc3-4地磁気脈動の研究	H24 H26	3年
	24-4	◎ 斎 藤 尚 生	東北大学 名誉教授	0	門 倉 昭	太陽活動上昇期の磁気嵐の研究	H24 H26	3年
	24-5	◎ 細 川 敬 祐 家 森 俊 彦 能 勢 正 仁 斎 藤 昭 則 小 山 幸 伸	電気通信大学 情報理工学部・准教授 京都大学 大学院理学研究科・教授 京都大学 大学院理学研究科・助教 京都大学 大学院理学研究科・准教授 京都大学 大学院理学研究科・特定研究員	4	行 松 彰	光学・レーダー・地磁気・GPS-TECデータを用いたオーロラ帯電離圏の研究	H24 H26	3年
	24-7	◎ 早 川 正 士 井 筒 潤	電気通信大学 名誉教授 中部大学 講師	1	山 岸 久 雄	大気圏と電離圏/磁気圏との電磁結合に関する研究	H24 H26	3年
	24-8	◎ 熊 本 篤 志 加 藤 雄 人 佐 藤 由 佳	東北大学 大学院理学研究科・准教授 東北大学 大学院理学研究科・准教授 国立極地研究所 特任研究員	2	宮 岡 宏 小 川 泰 信	衛星観測ならびに地上観測に基づく内部磁気圏プラズマダイナミクス及び電離圏-磁気圏結合の研究	H24 H26	3年
	24-9	◎ 鈴 木 臣	名古屋大学 太陽地球環境研究所・特任助教	0	中 村 卓 司 江 尻 省	北極域対流圏・成層圏から超高層大気への大気重力波伝搬の観測	H24 H26	3年
	24-10	◎ 野 澤 悟 徳	名古屋大学 太陽地球環境研究所・准教授	0	堤 雅 基 小 川 泰 信	北欧におけるレーダーおよび光学観測機器を用いた下部熱圏・中間圏大気ダイナミクスの解明	H24 H26	3年
	24-12	◎ 菊 池 崇 西 村 幸 敏	名古屋大学 太陽地球環境研究所・名誉教授 カリフォルニア大学(UCLA) 大気海洋科学部・研究員	1	門 倉 昭	グローバル磁力計・オーロラTV観測によるPi2電流系の研究	H24 H26	3年

分野	No.	研究者名	所属・職	共同研究者数	担当研究教育職員等	研究課題名	研究期間	
宙空圏	25-1	◎ 田 中 高 史	九州大学 名誉教授	0	門 倉 昭 岡 田 雅 樹	超並列・磁気圏―電離圏結合シミュレーションの開発	H25 H26	2年
	25-2	◎ 藤 原 均 野 澤 悟 徳	成蹊大学 理工学部・教授 名古屋大学 太陽地球環境研究所・准教授	1	小 川 泰 信	太陽活動変化に対する極域電離圏・熱圏変動の研究	H25 H27	3年
	25-3	◎ 村 田 功	東北大学 大学院環境科学研究科・准教授	0	富 川 喜 弘 堤 雅 基 佐 藤 薫	光学およびECCオゾンゾンデを用いたオゾンおよび大気重力波の研究	H25 H27	3年
	25-4	◎ 源 泰 拓 原 昌 弘 清 水 久 芳	気象庁 地磁気観測所・主任研究官 気象庁 地磁気観測所・技術課長 東京大学 地震研究所・准教授	2	門 倉 昭	地磁気絶対観測の自動化に関する研究	H25 H26	2年
	25-5	◎ 川 原 琢 也 阿 保 真 西 山 尚 典 津 田 卓 雄	信州大学 工学部・准教授 首都大学東京 教授 国立極地研究所 特任研究員 国立極地研究所 特任研究員	3	中 村 卓 司 江 尻 省	多波長共鳴散乱ライダーにおけるレーザ波長モニター・制御手法の確立	H25 H27	3年
	25-6	◎ 櫻 井 敬 久 乾 恵 美 子	山形大学 企画部・教授 山形大学 教務職員	1	門 倉 昭 佐 藤 夏 雄	アイスランドにおける宇宙線生成核種強度の時間変動と太陽活動の関係についての研究	H25 H27	3年
	25-8	◎ 橋 本 久 美 子 菊 地 崇	吉備国際大学 地域創成農学部・教授 名古屋大学 名誉教授	1	門 倉 昭	サブストーム時に昼夜で発達する領域2型沿磁力線電流と過遮蔽電場分布の研究	H25 H26	2年

◎は研究代表者、☆は共同研究育成研究員

分野	No.	研究者名	所属・職	共同研究者数	担当研究教育職員等	研究課題名	研究期間	
気水圏	24-13	◎ 古 崎 睦 杉 山 慎 的 場 澄 人 新 堀 邦 夫 高 田 守 昌 高 橋 昭 好 田 中 洋 一 宮 原 盛 厚	旭川工業高等専門学校 教授 北海道大学 低温科学研究所・講師 北海道大学 低温科学研究所・助教 北海道大学 低温科学研究所・嘱託職員 長岡技術科学大学 助教 (株)地球工学研究所 代表取締役 (株)ジオシステムズ 取締役 (株)アノウィ 代表取締役	7	本 山 秀 明	氷河・氷床の中層掘削技術に関する研究	H24 H26	3年
	24-14	◎ 青 木 周 司 菅 原 敏 森 本 真 司	東北大学 大学院理学研究科・教授 宮城教育大学 教育学部・教授 東北大学 大学院理学研究科・教授	3	山 内 恭 橋 田 元 後 藤 大 輔	成層圏における温室効果気体の変動に関する研究	H24 H26	3年
	24-15	◎ 的 場 澄 人 竹 内 望	北海道大学 低温科学研究所・助教 千葉大学 理学部・教授	1	本 山 秀 明	グリーンランドおよび山岳氷河雪氷試料の化学解析による北極域の気候変動に関する研究	H24 H26	3年
	24-16	◎ 小 林 拓 村 山 利 幸 ☆ 田 中 典 章	山梨大学 大学院医学工学総合研究部・准教授 東京海洋大学 海洋工学部・教授 山梨大学 大学院医学工学総合研究部・大学院生	2	塩 原 匡 貴	船舶用スカイラジオメータの性能評価	H24 H26	3年
	24-18	◎ 東 信 彦 高 田 守 昌	長岡技術科学 大学機械系・教授 長岡技術科学 大学機械系・助教	1	東 久 美 子	氷床コア同位体連続分析用融解装置の高分解能化	H24 H26	3年
	24-30	◎ 浅 野 比 竹 永 満	山口東京理科大学 助教 山口東京理科大学 教授	1	平 沢 尚 彦	南極域エアロゾルの季節挙動に関する研究	H24 H26	3年

分野	No.	研究者名	所属・職	共同研究者数	担当研究教育職員等	研究課題名	研究期間	
気水圏	25-9	◎ 上 條 敏 生 近 匡 藤 井 政 俊 内 海 倫 明 千 葉 雅 美	首都大学東京 理工学研究科・助教 成蹊大学 理工学部・教授 島根大学 医学部・准教授 東海大学 工学部専攻・教授 首都大学東京 客員研究員	4	藤 田 秀 二	氷の高周波誘電特性の研究	H25 H27	3年
	25-10	◎ 久 慈 誠 内 山 明 博 ☆ 竹 岡 遼 ☆ 宮 川 真 友	奈良女子大学 自然科学系・准教授 気象庁 気象研究所・室長 奈良女子大学 大学院・博士前期課程2回生 奈良女子大学 大学院・博士前期課程1回生	3	塩 原 匡 貴	リモートセンシング観測データを用いた極域の雲の動態解析	H25 H27	3年
	25-11	◎ 本 田 明 治 浮 田 甚 郎 岩 本 勉 之 立 花 義 裕 小 守 信 正 堀 正 岳 川 瀬 宏 明	新潟大学 自然科学系・准教授 新潟大学 自然科学系・教授 新潟大学 自然科学系・特任研究員 三重大学 大学院生物資源学研究科・教授 独立行政法人海洋研究開発機構 チームリーダー 独立行政法人海洋研究開発機構 研究員 独立行政法人海洋研究開発機構 研究員	6	平 沢 尚 彦	グローバル雪氷圏変動が日本の気象・気候に及ぼす影響	H25 H27	3年
	25-12	◎ 深 町 康 大 島 慶 一 郎 松 村 義 正 小 野 数 也 ☆ 杉 本 風 子 ☆ 中 田 和 輝	北海道大学 低温科学研究所・准教授 北海道大学 低温科学研究所・教授 北海道大学 低温科学研究所・助教 北海道大学 低温科学研究所・技術専門職員 北海道大学 大学院環境科学院・博士後期課程3年 北海道大学 大学院環境科学院・博士後期課程1年	5	牛 尾 収 輝 田 村 岳 史	南極海インド洋セクターにおける海水・海洋の係留観測研究	H25 H27	3年

分野	No.	研究者名	所属・職	共同研究者数	担当研究教育職員等	研究課題名	研究期間	
気水圏	25-13	◎ 北 和 之 林 政 彦 原 圭 一 郎 近 藤 豊 茂 木 信 宏	茨城大学 理学部・教授 福岡大学 理学部地球圏科学科・教授 福岡大学 理学部地球圏科学科・助教 東京大学 大学院理学系研究科・教授 東京大学 大学院理学系研究科・特任助教	4	塩 原 匡 貴 子 東 久 美 子	昭和基地周辺に輸送される大気中黒色炭素エアロゾル濃度の季節変動と発生起源推定、及び雪中への沈着量の見積もり	H25 H26	2年

◎は研究代表者、☆は共同研究育成研究員

分野	No.	研究者名	所属・職	共同 研究 者数	担 当 研 究 教 育 職 員 等	研究課題名	研究期間	
地 圏	24-20	◎ 山 本 真 行 石 原 吉 明 長 尾 大 道 村 山 貴 彦 松 島 健 戸 田 茂 柿 並 義 宏	高知工科大学 工学部・准教授 宇宙航空研究開発機構 研究員 東京大学 地震研究所・准教授 日本気象学会 首都圏支社ソリューション部応用気象課・技師 九州大学大学院理学研究院・准教授 愛知教育大学 教育学部・准教授 高知工科大学 工学部・助教	6	金 尾 政 紀	インフラサウンド計測に基づく極地大気-海洋-固体圏相互作用の研究	H24 H26	3年
	24-21	◎ 前 奎 英 明 高 田 将 志	法政大学 文学部・教授 奈良女子大学 文学部・教授	1	三 浦 英 樹	完新世グリーンランド氷床融解史に関する地形・地質学的研究	H24 H26	3年
	25-14	◎ 河 上 哲 生 土 屋 範 芳 サ テ イ シ ュ ル ・ ク マ ー ル 石 川 正 弘	京都大学 大学院理学研究科・准教授 東北大学 大学院環境科学研究科・教授 新潟大学 大学院理学研究科・教授 横浜国立大学 大学院環境情報研究院・教授	3	本 吉 洋 一 外 田 智 千 堀 江 憲 路	東南極セールロンダーネ山地における流体活動の年代決定と物質移動解析	H25 H27	3年
	25-15	◎ 清 川 昌 一 ☆ 竹 原 真 美	九州大学 大学院理学研究院地球惑星科学部門・准教授 九州大学 地球惑星科学部門・D3	1	外 田 智 千 菅 沼 悠 介	太古代・原生代の海洋底堆積物の記録: 初期海洋の生物生産量とそこに残される古地磁気変動の解明	H25 H27	3年
	25-16	◎ 三 宅 亮 下 林 典 正	京都大学 大学院理学研究科・准教授 京都大学 大学院理学研究科・准教授	1	本 吉 洋 一 外 田 智 千	東南極ナピア岩体に産する造岩鉱物の微細組織観察および熱史への適用	H25 H27	3年
	25-17	◎ 馬 場 壮 太 郎	琉球大学 教育学部・教授	0	外 田 智 千	東南極における変成作用と微小地塊・テレーンの多重衝突	H25 H27	3年
	25-18	◎ 中 村 教 博 小 田 啓 邦	東北大学 理学研究科地学専攻・准教授 産業技術総合研究所 主任研究員	1	菅 沼 悠 介	南極産隕石と始生代縞状鉄鉱層の誘電率特性と岩石磁気特性	H25 H27	3年
	25-19	◎ 松 本 剛	琉球大学 理学部・教授	0	野 木 義 史	南極大陸周辺域の精密地形の特徴に関する研究	H25 H27	3年

分野	No.	研究者名	所属・職	共同研究者数	担当研究教育職員等	研究課題名	研究期間	
地 圏	25-20	◎ 池 田 博 福 崎 順 洋 市 川 隆 一 関 戸 衛 岳 藤 一 宏 瀬 田 益 道	筑波大学 研究基盤総合センター・准教授 国土地理院 測地部宇宙測地課・技術専門員 情報通信研究機構 電磁波計測研究所時空標準研究室・研究マネージャー 情報通信研究機構 電磁波計測研究所時空標準研究室・副室長 情報通信研究機構 電磁波計測研究所時空標準研究室・専攻研究員 筑波大学 大学院数理物質系物理学専攻・講師	5	土井浩一郎 青山 雄一	VLBIアンテナフロントエンド部の冷却技術に関する調査検討	H25 H26	2年
	25-21	◎ 池 田 剛	九州大学 准教授	0	外 田 智 千	変成反応組織解析を用いたリュツォ・ホルム岩体の上昇速度の推定	H25 H27	3年

◎は研究代表者、☆は共同研究育成研究員

分野	No.	研究者名	所属・職	共同 研究 者数	担 当 研 究 教 育 職 員 等	研究課題名	研究期間	
生 物 圏	24-22	◎ 三 田 村 啓 理 荒 井 修 亮	京都大学 大学院情報学研究科・助教 京都大学 大学院情報学研究科・准教授	1	高 橋 晃 周 渡 辺 佑 基	ジャイロロガーを用いたアデリーペンギンの行動解析	H24 H26	3年
	24-23	◎ 三 谷 曜 子 宮 下 和 士	北海道大学 北方生物圏フィールド科学センター・助教 北海道大学 北方生物圏フィールド科学センター・教授	1	高 橋 晃 周 渡 辺 佑 基	高緯度海域における海洋環境変動が高次捕食者に与える影響	H24 H26	3年
	24-24	◎ 山 本 麻 希	長岡技術科学大学 准教授	0	高 橋 晃 周	オオミズナギドリの餌生物のDNA分析	H24 H26	3年
	24-25	◎ 小 川 麻 里 三 田 肇 若 菜 勇	安田女子大学 准教授 福岡工業大学 教授 釧路市 学芸員	2	伊 村 智	極域における微少環境測定装置の実用性に関する試験、研究	H24 H26	3年
	24-26	◎ 渡 辺 伸 一	福山大学 生命工学部・講師	0	高 橋 晃 周 渡 辺 佑 基	動物装着型記録計を用いたオオミズナギドリの繁殖生態に関する研究	H24 H26	3年
	24-31	◎ 京 相 雅 樹 青 山 潤 内 藤 靖 彦	東京都市大学 工学部・講師 東京大学 大気海洋研究所・特任准教授 国立極地研究所 名誉教授	2	高 橋 晃 周 渡 辺 佑 基 菊 池 雅 行	動物装着用超小型アルゴス送信機的设计と試作	H24 H26	3年
	25-22	◎ 田 邊 優 貴 子 佐 々 木 顕 沢 田 健 吉 山 浩 平 池 田 幸 太 水 野 晃 子	早稲田大学 高等研究所・助教 総合研究大学院大学 先導科学研究科生命共生体進化学専攻・教授 北海道大学 大学院理学研究院・自然史科学部門・准教授 岐阜大学 流域圏科学研究センター・助教 明治大学 先端数理科学研究科・現象数理学専攻・講師 名古屋大学 地球水循環研究センター・研究員	5	工 藤 栄	南極湖沼生態系からつなげる現象と理論	H25 H27	3年
	25-23	◎ 三 瓶 真	広島大学 大学院生物圏科学研究科・特任講師	0	谷 村 篤 高 橋 邦 夫	極域海域におけるバイオロジカルカーボンポンプの定量的解明:特に従属栄養生物の寄与に注目して	H25 H27	3年

分野	No.	研究者名	所属・職	共同研究者数	担当研究教育職員等	研究課題名	研究期間	
生物圏	25-24	◎ 菓子野 康浩 田邊 優貴子	兵庫県立大学 准教授 早稲田大学 助教	1	工 藤 栄	好冷性微細藻類の脂質に関する研究	H25 H27	3年
	25-25	◎ 東 條 元 昭	大阪府立大学 大学院生命環境科学研究科・准教授	0	伊 村 智	極域に生息する植物寄生性糸状菌の多様性評価	H25 H27	3年
	25-26	◎ 奥 山 英 登 志 花 方 寛 佐 藤 眞 美 子 吉 田 磨 仁 折 笠 善 丈 ☆ 橋 本 美 佳 子	北海道大学 大学院地球環境科学研究院・准教授 ヒゲタ醤油(株) 研究開発部・グループリーダー 日本女子大学 研究支援課・技術員 北海道大学 大学院地球科学研究院・助手 帯広畜産大学 食品科学研究部門・助教 北海道大学 大学院環境科学院・修士1年	5	渡 邊 研 太 郎	多価不飽和酵素遺伝子のグラム陽性菌での発現と機能	H25 H26	2年
	25-27	◎ 田 村 豊 臼 井 優	酪農学園大学 獣医学群食品衛生学ユニット・教授 酪農学園大学 獣医学群食品衛生学ユニット・講師	1	伊 村 智	南極材料を用いた薬剤耐性菌と薬剤耐性遺伝子の検出	H25 H26	2年
	25-28	◎ 高 橋 哲 也 麻 生 祐 司	島根大学 教育学部・教授 京都工芸繊維大学 大学院工芸科学研究科・准教授	1	伊 村 智	南極の紫外線が生物に及ぼす影響と好冷性微生物由来のセルロースなどに関する研究	H25 H27	3年
	25-29	◎ 大 谷 修 司 巢 山 弘 介	島根大学 教育学部・教授 島根大学 生物資源科学部・准教授	1	伊 村 智	昭和基地周辺における土壌藻類および土壌微生物を用いた環境モニタリングに関する研究	H25 H27	3年

◎は研究代表者、☆は共同研究育成研究員

分野	No.	研究者名	所属・職	共同研究者数	担当研究教育職員等	研究課題名	研究期間	
極地工学	24-27	◎ 白 川 龍 生 高 橋 修 平 亀 田 貴 雄	北見工業大学 社会環境工学科・准教授 北見工業大学 社会環境工学科・名誉教授 北見工業大学 社会環境工学科・教授	2	金 高 義	新ドームふじ基地建設にむけた圧雪手法の研究	H24 H26	3年
	24-28	◎ 竹 内 由 香 里	森林総合研究所 気象環境研究領域・チーム長	0	金 高 義	積雪強度測定手法の開発および広温度領域にわたる積雪物性値の比較測定	H24 H26	3年
	24-29	◎ 市 川 隆	東北大学 理学研究科天文学専攻・教授	0	金 高 義	南極ドームふじ基地における赤外線望遠鏡による天体観測のための減災研究	H24 H26	3年
	25-30	◎ 香 川 博 之	金沢大学 理工研究域機会工学系・講師	0	金 高 義	新ドームふじ基地建設のための内陸輸送力の基礎研究	H25 H27	3年
	25-32	◎ 尾 関 俊 浩 安 達 聖	北海道教育大学 教育学部札幌校・教授 防災科学技術研究所 雪氷防災研究センター・契約研究員	1	金 高 義	新ドームふじ基地建設のための圧雪地盤の三次元微細構造解明研究	H25 H27	3年
	25-33	◎ 木 村 茂 雄 森 武 昭 板 子 一 隆 山 岸 陽 一	神奈川工科大学 工学部機械工学科・教授 神奈川工科大学 工学部機械工学科・教授 神奈川工科大学 工学部機械工学科・教授 神奈川工科大学 工学部機械工学科・准教授	3	菊 池 雅 行	MPPT法を導入した太陽光追尾システム	H25 H27	3年
	25-34	◎ 山 岸 陽 一 木 村 茂 雄	神奈川工科大学 工学部機械工学科・准教授 神奈川工科大学 工学部機械工学科・教授	1	菊 池 雅 行	南極における建屋周辺の吹雪による積雪と削剥の数値解析	H25 H26	2年
	25-35	◎ 伊 豆 原 月 絵 平 山 善 吉 前 田 昭 夫	日本大学 教授 日本大学 名誉教授 帝国繊維(株) 部長	2	菊 池 雅 行	寒冷環境下における機能性繊維を用いた衣服内気候の研究	H25 H27	3年
	25-36	◎ 横 山 宏 太 郎	農業・食品産業技術総合研究機構 フェロー	0	菊 池 雅 行	新内陸基地における緊急時対応策の研究	H25 H27	3年